



法多山 田遊祭 **本 統の舞で五穀豊穣を祈る**

1月7日、法多山境内で、「法多山田遊祭」が行われ、多くの参拝客が観覧しました。

田遊祭は、室町時代から伝わる県指定民俗文化財で、地元の保存会の皆さんが、五穀豊穣を祈って「田打ち・牛ほめ・早乙女」など、米作りの一連の作業を表した七段の舞で構成されています。

最後には、もちまきが行われ、「赤いもち」を 拾った方には、破魔矢が無料で手渡されました。



1月7日、茶の品質を見極める技術を競う「袋井地区茶審査技術競技会(闘茶会)」が、香りの丘茶ピアで開催され、市内の茶生産者18チーム54人が参加しました。

参加者は、県内外10種類のやぶきた茶 (荒茶)を、茶葉の外観から生産地を当て る第1審査と、入れたお茶を飲んで生産地 を当てる第2審査(利き茶)を行い、その合 計点を競い合いました。

優勝 ▽個人…鈴木芳弘さん(中村) ▽団体…宇刈C(鈴木芳弘さん、鈴木 俊一さん、野田共秀さん)





袋商ショップ もてなしの心でお客様をお迎え

12月11日・12日、袋井商業高校で「袋商ショップ」が開店し、たくさんのお客さんでにぎわいました。

学校の販売実習の一環として行われる「袋商ショップ」は、生徒が出資者・社員となり、模擬株式会社を設立。地元企業の協力を得て、各クラスごとに仕入れた食料品や農産物、自動車、日用品などを販売するものです。

生徒たちは、2日間を通して、商売の楽しさや大変さ、おもてなしの心で接することの大切さを体験。このほか、正月飾りづくりなどが体験できる「手作り工房」や子どもが楽しめる「ちびっこ広場」などもあり、親子連れの姿も多く見られました。







EUKUROI DIARY





1月9日、「未来への一歩~たくさんの『ありがとう』と共に~」をテーマに、エコパアリーナで「平成23年袋井市成人式」が行われ、新成人689人が参加しました。

式典は、袋井商業高校吹奏楽部によるアトラクションで華々しく幕開け し、新成人を代表して、4人が「一度しかない人生を後悔のないように歩んで いきます」「強い意志を持った社会人になります」「何事にも責任を持ち、自分 の夢に向かって努力します」「次の世代の子どもたちに、より良い未来を与え ることができるように努めます」と誓いの言葉を述べました。



「あさっぱら市」新春お年玉抽選会れたて野菜豪華賞品もゲット!

1月8日、浅羽支所の駐車場で「あさっぱら市 新春お年玉抽選会」が行われました。

「あさっぱら市」は、地元の生産者が毎週土曜日に行っている朝市で、自分たちが作った新鮮で安心・安全な野菜や果物、 手づくりの加工品などを直接販売し、地域の皆さんと交流を深めています。

今回の「新春お年玉抽選会」では、特賞にクラウンメロン、1 等に袋井のブランド米「龍の瞳」など地元の特産品が用意され、 約100人のお客さんが買い物や抽選を楽しみました。

市駅伝大会 羽街道を駆け抜け、たすきをつなぐ

1月16日、「市駅伝大会」が行われ、市内外の小学生から大人まで118チーム約1,100人が参加しました。

浅羽支所前をスタート地点に、ゴールの浅羽球技場までの7区間、16.3kmを疾走。選手の皆さんは、沿道の皆さんからのあたたかい声援や拍手を受け、それぞれのチームのたすきをつなぎました。



